

政策評価調書(個別票1)

【政策ごとの予算額等】

政策名		科学技術振興のための基盤の強化		評価方式	実績	番号	26
		22年度	23年度	24年度	25年度	26年度概算要求額	
予算 の 状 況	当初予算(千円)	40,698,506	49,290,983	52,645,691 ほか復興庁一括計上分0	49,875,330 ほか復興庁一括計上分0	63,349,909 ほか復興庁一括計上分0	
		<163,109,255>	<164,293,723>	<158,924,159> ほか復興庁一括計上分<4,383,269>	<178,749,685> ほか復興庁一括計上分<3,353,753>	<210,442,155> ほか復興庁一括計上分<2,625,994>	
	補正予算(千円)	18,910,183	△375,495	29,858,366 ほか復興庁一括計上分0	0		
		<0>	<534,530>	<68,605,325> ほか復興庁一括計上分<0>	<0>		
	繰越し等(千円)	△6,338,914	15,831,971	△29,859,000 ほか復興庁一括計上分0			
	<36,653,858>	<233,857>	<△9,696,577> ほか復興庁一括計上分<0>				
計(千円)	53,269,775	64,747,459	52,645,057 ほか復興庁一括計上分0				
	<199,763,113>	<165,062,110>	<217,832,907> ほか復興庁一括計上分<4,383,269>				
執行額(千円)		52,201,760	64,451,856	52,130,857 ほか復興庁一括計上分0			
		<196,020,123>	<165,023,548>	<217,812,710> ほか復興庁一括計上分<4,383,269>			
		<p>【評価結果を踏まえた施策への反映方針】</p> <p>達成目標(1)</p> <p>・先端計測分析技術・機器の開発に関して、要素技術、機器開発、実証実用化、研究開発成果の活用・普及促進のフェーズを設け、産学連携による研究開発を推進するとともに、ユーザーや研究開発プロジェクトと連携したターゲット指向型の技術・機器・システム開発の取組を一層強化する。また、開発成果の活用、普及をさらに進めるため、展示会等への開発成果の展示、研究者等ユーザーへのアピールのため、公開シンポジウムの開催を行う。</p> <p>達成目標(2)</p> <p>・若手の研究者の研究環境の充実に資するよう、先端的な研究施設・設備の共用を推進するとともに、施設間のネットワーク化を図るなど産業界をはじめ多様なニーズに効果的に対応する体制を構築するなど、研究開発投資の効率化及びイノベーションにつながる成果の創出にむけた取組を一層推進する。</p>					

政策評価結果の概算要求
への反映状況

達成目標(3)

・引き続きライフサイエンスに係る研究の推進のための基盤及び研究成果の実用化に向けた拠点の整備や強化を着実に進展するよう努める。また、その外部提供や基盤を活用した研究支援活動もより一層推進していく。

達成目標(4)

・スーパーコンピュータ「京」を中核とし、多様なユーザーニーズに応える革新的な計算環境を実現する革新的ハイパフォーマンス・コンピューティング・インフラ(HPCI)の利用を一層推進する。また、2020年頃までに「京」の約100倍の計算性能を有するエクサスケールのスーパーコンピュータの開発を目指し、施策を進める。

達成目標(5)

・SACLAIについては、平成24年3月の共用開始後、「特定先端大型研究施設の共用の促進に関する法律」に基づき着実な共用・利用促進及び研究環境の充実に努めるとともに、利用者の裾野の拡大を目指し取組を推進する。

達成目標(6)

・SPring-8については、引き続き「特定先端大型研究施設の共用の促進に関する法律」に基づき着実に共用を実施するとともに、一層の利用促進に努める。また、施設全体の運転停止に直結しかねない大型機器を着実に更新するよう整備計画に基づいて適切に予算要求し、老朽化対策を実施する。高度化については設置者とユーザーコミュニティを交えた三者で協議しつつ、国内外の放射光施設整備状況を勘案したうえで、計画立案を進める。

達成目標(7)

・J-PARCについては、引き続き「特定先端大型研究施設の共用の促進に関する法律」に基づき着実な共用・利用促進及び研究環境の充実に努めるとともに、研究者養成・若手人材育成や情報発信・広報活動等を推進する。

政策評価調書（個別票2）

【政策に含まれる事項の整理】

政策名		科学技術振興のための基盤の強化				番号	26		(千円)		
	予 算 科 目								予算額		政策評価結果の反映による見直し額（削減額）合計
	整理番号	会計	組織／勘定	項	事項	25年度 当初予算額	26年度 概算要求額				
対応表において●となっているもの	●	1	一般	文部科学本省	研究振興費	科学技術振興の基盤の強化に必要な経費	49,875,330	63,349,909			
	●	2									
	●	3									
	●	4									
	小計							49,875,330 の内数	63,349,909 の内数		
対応表において◆となっているもの	◆	1									
	◆	2									
	◆	3									
	小計										
対応表において○となっているもの	○	1					<	>	<	>	
	○	2					<	>	<	>	
	○	3					<	>	<	>	
	小計										
対応表において◇となっているもの	◇	1	一般	文部科学本省	独立行政法人科学技術振興機構運営費	独立行政法人科学技術振興機構交付金に必要な経費	< 122,951,565 >	< 145,428,801 >			
	◇	2	一般	文部科学本省	独立行政法人科学技術振興機構施設整備費	独立行政法人科学技術振興機構施設整備費補助金に必要な経費	< 98,169 >	< 131,075 >			
	◇	3	一般	文部科学本省	独立行政法人理化学研究所運営費	独立行政法人理化学研究所交付金に必要な経費	< 55,329,951 >	< 60,016,143 >			
	◇	4	一般	文部科学本省	独立行政法人理化学研究所施設整備費	独立行政法人理化学研究所施設整備費補助金に必要な経費	< 370,000 >	< 4,866,136 >			
	◇	5	東日本大震災復興特別	復興庁	東日本大震災復興独立行政法人科学技術振興機構運営費	東日本大震災復興に係る独立行政法人科学技術振興機構交付金に必要な経費	< 3,353,753 >	< 2,625,994 >			
	小計							<182,103,438 > の内数	<213,068,149 > の内数		
合計							49,875,330 <182,103,438 > の内数	63,349,909 <213,068,149 > の内数			

政策評価調書（個別票3）

【見直しの内訳・具体的な反映内容】

政策名		科学技術振興のための基盤の強化			番号	26	(千円)
事務事業名	整理番号	予算額			政策評価結果の反映による見直し額(削減額)	政策評価結果の概算要求への反映内容	
		25年度当初予算額	26年度概算要求額	増減			
合計							